

特別国民体育大会・ 第78回冬季国民スポーツ大会 近畿ブロック大会

スポーツクライミング競技



期 日：令和5年7月29日（土）・30日（日）

会 場：サンガスタジアム by KYOCERA

（スポーツクライミング施設）

主 催：公益財団法人日本スポーツ協会
近畿2府4県体育・スポーツ協会
滋 賀 県・京都府教育委員会
大阪府教育委員会・兵 庫 県
奈 良 県・和歌山県教育委員会
近 畿 地 区 山 岳 連 盟
後 援：ス ポ ー ツ 庁
主 管：特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会兵庫県実行委員会
兵 庫 県 山 岳 連 盟

この事業は、競輪の補助金を受けて
実施します。



あいさつ



特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会
近畿ブロック大会会長
公益財団法人兵庫県スポーツ協会会長

兵庫県知事 齋藤 元彦

近畿各府県から多くの選手、監督、役員の皆様をお迎えして、「特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会」を開催します。県民を代表して、心より歓迎いたします。

昨年度開催されたサッカーワールドカップやワールド・ベースボール・クラシックでは、日本代表選手が活躍し、日本中が歓喜に湧きました。人々に夢や希望を与え、社会全体を変える、スポーツのポテンシャルを改めて感じています。

本大会は、「熱い鼓動 風は南から」のスローガンのもと、鹿児島県で開催される「燃ゆる感動かごしま国体」の予選大会となるだけでなく、近畿各府県の選手同士の交流を深め、より一層のスポーツ振興に寄与することを目的とした重要な大会です。

選手の皆様は、ふるさとの誇りを胸に、日々磨き上げてきた力と技を存分に発揮し、コロナを乗り越えた夢の舞台でいきいきと躍動してください。この大会をステップに、それぞれの夢や目標に向かって大きく飛躍していかれることを願っています。

兵庫県は、摂津・播磨・但馬・丹波・淡路という歴史も風土も異なる個性豊かな五国からできており、その地域でしか味わえないグルメや特産品のほか、様々な体験交流施設や歴史文化遺産を有しています。2025年の大阪・関西万博に向けて、多くの方々に来て、見て、学び、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン」を県内各地で展開していますので、是非この機会に、兵庫の魅力とおもてなしをご堪能ください。

最後に、本大会の開催にあたり、ご支援ご協力をいただきました関係の皆様へ感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘を心からお祈りします。

あいさつ



特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会
近畿ブロック大会スポーツライミング競技 大会会長
兵庫県山岳連盟会長 古賀英年

特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツライミング競技大会に近畿各府県から多くの選手、監督、役員の皆様をお迎えして、盛大に開催できますことを大会を代表して、心より歓迎申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も、ようやく爆発的な感染は影を潜め、終息には至らないまでも、2類から5類扱いとなり、感染に対する注意は必要ですが、ようやく平穏な社会生活が送れるようになってまいりました。そのことは、スポーツ活動を推進するための環境が整いつつあるということで大変嬉しく思います。

今大会は、鹿児島県南さつま市で開催される「燃ゆる感動かごしま国体」の予選大会となります。

2020年に鹿児島県での実施が予定されていた第75回大会がコロナ禍の影響で延期となり本年に回数を付せずに「特別大会」として実施されます。また、2024年の佐賀県での大会から国民体育大会は「国民スポーツ大会」（国スポ）に名称が改められ、『国体』としては最後の節目となる大会です。

選手の皆様は、この記念すべき大会で日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され近畿ブロック大会を突破し、本大会でも素晴らしい活躍をされますことをご期待申し上げます。

また、2024年8月にはパリオリンピックが開催され世界への夢も膨らんでいる事と思います。より一層練習に励まれ更なる高みを目指し世界に羽ばたき、大輪の花を咲かせることを祈念いたします。

『スポーツ』は選手だけのものではなく「する・みる・支える」の三位一体が有ってこそ発展します。つねに「みる」方々「支える」方々への感謝の気持ちを忘れずにスポーツの価値向上に努めて下さい。

結びに、本大会開催にあたり、ご支援、ご協力をいただきました各方面の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘をお祈りいたします。

競技会役員・競技役員

競技会役員

大会会長	古賀 英年			
大会委員長	難波 悌次郎			
中央総務委員	雲 義明	加藤 宗利	石田 英行	
	前田 善彦	白子 欽也		
大会顧問	澤山 恵	湯浅 誠二	小畑 和人	
	藤本 直民	山口 進		

競技役員

競技委員長	難波 悌次郎				
競技副委員長	高木 亮祐				
審判長	片山 健太				
副審判長	杉山 将崇				
審判員	中川 千佳子	平藤 駿介	西田 進一	上田 員也	
	河野 陽子	西村 順二	大藤 真人	小西 慶亮	
	吉田 雄至	秋山 幸史			
チーフルートセッター	伊藤 剛史				
ルートセッター	濱田 健介	徳永 潤一	平嶋 拓大		
医務	山内 江美子 (看護師)				
競技補助員	県立夢野台高等学校山岳部				

テクニカル・デリゲイト

畑中 渉

【リード競技】

ビレイヤー	平石 年弘	由良 博之	橋詰 康宏	衣川 祥民
競技役員	奥井 健吾	東西 裕佳理	武田 友希	田村 真一
	尾崎 竜平			

【ボルダー競技】

競技役員	伊藤 一雄	城市 延雄	伊藤 孝史	斯波 裕司
	梅田 晴子			

特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会
スポーツクライミング競技 実施要項

1 期 日 令和5年7月29日(土)～30日(日) 2日間

2 種別・種目

種 別	7月29日(土)	7月30日(日)
成年女子	リード競技	ボルダー競技
少年男子		
少年女子		

3 会 場 サンガスタジアム by KYOCERA
〒621-0804 京都府亀岡市亀岡駅北1丁目8番地2 TEL 0771-25-3331

4 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	2	1	2	6	18	54
少年男子	2	1	2	6	18	
少年女子	2	1	2	6	18	

5 競技上の規定及び方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が定めた現行の競技規則、並びに近畿ブロック大会調整会議が定めた審判基準による。

6 参加資格

特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会の参加資格・所属府県及び年齢基準による。
(注) ブロック大会に出場する選手(交替選手を含む)は、ブロック大会申込み締切り期日の28日前までに、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会事務局へ選手登録申請を提出すること。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3、公認スポーツクライミングコーチ4のいずれかの資格を有していなければならない。

7 選手識別方法

(1) 府県名の表示方法は次による。

品 名	ゼッケン	項 目	上着・シャツ
表 示	指定の府県番号 — 選手の枝番		
大 き さ	A5サイズ		
位 置	背中中央		
色・書体	成女・赤枠赤字 少男・黒字 少女・赤字 書体ゴシック		

(注) 選手の枝番は右図のように、1または2で表記する

28-1

(2) 府県名は下表とする。

滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
25	26	27	28	29	30

(注) ゼッケンは主催者が受付時に支給する。

- 8 受付
令和5年7月29日(土) 10時00分～10時30分
サンガスタジアム by KYOCERA スポーツライミング施設入口
- 9 監督会議
令和5年7月29日(土) 10時40分～11時00分 会議室(クライミング施設内)
- 10 開会式
令和5年7月29日(土) 11時00分～11時10分 ウォームアップエリア
- 11 閉会式・表彰式
令和5年7月30日(日) 15時45分～16時15分 リードエリア
- 12 宿舎
宿泊要項による。全チームの選手、監督は指定された宿舎に宿泊すること。
- 13 輸送
競技会場及び宿舎から会場までの計画輸送は行わない。自己車両で移動の場合、競技場の駐車場は近隣の無料・有料駐車場を各自で利用すること。
- 14 選手変更
選手の変更については、疾病・傷害等特別な場合のみ認めることとし、所定の用紙に記入の上、受付終了時刻までに受付に提出すること。

《競技日程表》

月 日	予定時刻	内 容	場 所
7月29日 (土)	9:00～9:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	サンガスタジアム by KYOCERA 京都府亀岡市亀岡駅北 1丁目8番地2
	9:30～9:40	審判員会議	
	10:00	アイソレーション・ウォームアップ エリアオープン	
	10:00～	競技会選手・監督受付	
	10:40	アイソレーションクロス	
	10:40～11:00	監督会議	
	11:00～11:10	開会式	
	11:15	オブザベーション(全種別一斉)	
	11:30	リード競技開始	
		リード競技終了通告(終了次第)	
	15:00～15:30	A D研修(選手・監督全員)	
	16:00～	審判員会議	
7月30日 (日)	8:00～8:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	
	9:00	アイソレーション・ウォームアップ エリアオープン	
	9:30	アイソレーションクロス	
		ボルダー競技開始通告	
	10:00～ (種別ごと)	オブザベーション ボルダー競技開始 (少年男子・少年女子・成年女子)	
		ボルダー競技終了通告(終了次第)	
	15:15～	審判員会議	
15:45～	閉会式・表彰式		

なお、詳細な競技日程については別途、競技スケジュール表を参照すること。

特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会

スポーツクライミング競技 実施要領

1 総 則

第1条（運用及び定義）

国民体育大会近畿ブロック大会スポーツクライミング競技(以下「競技」と略称)の開催、及び運営に関する事項は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(以下「JMSCA」と略称)制定の、現行の規則集に準じて実施する。ただし、規則集によらない事項及び本大会において実施する事項については、本要項による。

第2条（競技の種別）

競技種別は、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

2 共通規則

第3条（競技場）

1. 競技施設は、近畿地区山岳連盟(以下「近畿岳連」と略称)が認めたものとする。
2. 競技場は、リード競技場及びボルダール競技場とも屋内とし、スポーツクライミング競技施設認定規定に準じる。

第4条（公 示）

競技会の公示は、大会開催の3か月前までに行う。

第5条（実施要項及び実施要領等）

競技会の実施要項は、大会開催の10日前までに近畿地区府県山岳連盟(以下「府県岳連」と略称)に送付する。

第6条（組 織）

競技会の準備、運営及び審判は次の役員が分担する。

- (1) 競技会役員
- (2) 競技役員
- (3) 審判員
- (4) テクニカル・デリゲイト

第7条（競技会役員の任務）

大会会長は大会を主管する山岳連盟の代表者がこれに当たり、大会を統括する。

中央総務委員会は大会委員長及び中央総務委員で組織し、競技会の運営及び審判について、競技規則その他の規則に基づき審査確認し、必要な事項について助言と改善を指示する。その任務は次のとおりとする。

- (1) 競技会場及びその附帯施設についての確認
- (2) 競技運営についての点検
- (3) 総合成績の確認
- (4) 天候やその他不足の事態による競技の変更及び中止についての決定
- (5) 選手、監督の参加資格の確認及び失格処分の決定
- (6) その他、必要な事項の処理

第8条（競技役員構成と任務）

1. 競技役員構成

- | | |
|------------|-----|
| (1) 競技委員長 | 1名 |
| (2) 競技副委員長 | 1名 |
| (3) 競技委員 | 若干名 |
| (4) 運営役員 | 若干名 |

2. 競技役員の任務

- (1) 競技委員長は、競技会の運営を統括し、その結果を競技会会長に報告する。
- (2) 競技副委員長は、委員長を補佐し委員長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 競技委員は、種目ごとに定める任務について、競技委員長の指示に従い競技の運営にあたる。
- (4) 運営委員は、競技の運営に必要な部署について、競技委員長の指示に従い業務にあたる。

第9条（審判員）

近畿地区府県岳連は、種別ごとに各1名の計2名の審判員を推薦し、正副審判長は2項の定めに従う。

1. 審判員の構成

- (1) 審判長 1名
- (2) 副審判長 1名
- (3) 主任審判員 1名
- (4) 審判員 9名

2. 審判長(1名)は近畿ブロック大会調整会議で決定する。副審判長(1名)は審判長が推薦する。

3. 主任審判員は、近畿ブロック大会調整会議で決定する。

第10条（選手のスタート順）

チームのスタート順は、次の通りとする。なお、リード競技の出場順はゼッケンの枝番順とする。

リード競技

種別	1・2番	3・4番	5・6番	7・8番	9・10番	11・12番
成年女子	京都	奈良	大阪	和歌山	滋賀	兵庫
少年男子	和歌山	滋賀	大阪	奈良	兵庫	京都
少年女子	和歌山	大阪	滋賀	京都	兵庫	奈良

ボルダール競技

種別	1番	2番	3番	4番	5番	6番
成年女子	和歌山	京都	滋賀	奈良	兵庫	大阪
少年男子	兵庫	和歌山	滋賀	京都	大阪	奈良
少年女子	奈良	滋賀	兵庫	京都	大阪	和歌山

第11条（成績の発表）

1. 成績の発表は、1日の各種別競技が終了した後、次の手順で行う。

- (1) 当該種目競技が終了した後、種目ごとに種目の順位を決定する。
- (2) 競技役員は、公式掲示板に成績表を掲示し、成績を発表する。

2. 総合成績の発表は、全競技が終了した後、次の手順で行う。

- (1) 競技委員長は、競技会会長に総合成績順位を報告する。
- (2) 競技会会長は、表彰状の作成及び成績発表について運営委員に指示する。

第12条（ルート・セット）

ルート・セットはJMSCA公認ルートセッターが行う。

3 リード競技規則

第13条 (定義)

- 1 競技は、チーム単位で実施する。選手は2名とし、両名が順次同一のルートをオンサイトで登る。
- 2 審査は、別に定める項目について行い、その判定はJMSCA 公認審判員が行う。

第14条 (競技の構成)

- 1 競技のチーム数は、6チーム以内とする。
- 2 競技役員の構成は、次のとおりとする。

(1) 審判員	審判長	1名
	副審判長	1名
	主任審判員	1名
	審判員	9名
(2) 競技委員	チーフ・ルートセッター	1名
	ルートセッター	2名
	ビレイヤー(確保員)	4名
	計測・記録員	2名
	医務員	1名
(3) 補助役員		若干名
- 3 競技の日程は、1日間とする。
- 4 一人あたりの競技時間は、6分間とする。
- 5 競技は、1面のクライミングウォールを使用し、チーム単位で一人ずつ実施する。

第15条 (競技の方法)

- 1 オブザベーション
オブザベーション時間は6分間とする。
- 2 競技中
チームごとに選手1名ずつスタートする。

4 ボルダー競技規則

第16条 (競技の構成)

- 1 競技のチーム数は、6チーム以内とする。
- 2 競技役員の構成は、次のとおりとする。

(1) 審判員	審判長	1名
	副審判長	1名
	主任審判員	1名
	審判員	9名
(2) 競技委員	チーフ・ルートセッター	1名
	ルートセッター	2名
	計測・記録員	2名
	医務員	1名
(3) 補助役員		若干名
- 3 競技の日程は1日間とする。
- 4 各ボルダールの競技時間は、1チームの選手2名、1基のクライミングウォールの2課題につき5分間とする。

第17条(競技前オブザベーション)

競技前オブザベーション時間は1基のクライミングウォールの2課題につき4分間とする。

5 近畿ブロック大会における本大会出場チーム決定方法

「国体ブロック大会における本大会出場チーム決定方法に関する規定」の別紙「本大会出場チーム選出方法について(解説)」において示されている本大会出場チームの決定方法に関して、3. 2. (4)(本規定第7条第1項第5号)まで適用してもなお出場チームが決定できない場合、本規定第8条2項の規定を適用し、「くじ引き」によって本大会出場チームを決定する。

付則

- 1 本実施要領は、近畿ブロック大会調整会議にて制定する。
- 2 本実施要領の改廃は、近畿ブロック大会調整会議において行う。
- 3 本競技規則要領は、近畿ブロック大会のみに適用し、2023年度の大会にて施行する。

実施要領補足

連絡・注意事項

- 1 参加申込
 - (1) 参加申込みについて
参加申込みは日本スポーツ協会の国民体育大会参加申込システムによる申込とする。
 - (2) 参加申し込み後の選手・監督の変更
選手・監督の変更が必要な場合は、各府県で所定の手続きをしたうえで、「参加選手・監督(交代・変更・棄権)届」を選手・監督1名につき1枚提出すること。提出は監督会議までに受け付けるものとし、以後は認めない。
 - (3) 棄権が生じた際の手続
所属する各府県の連絡責任者へ連絡し、大会終了後、所定の手続きを取ること。
なお、監督会議後に棄権が生じた場合、監督は棄権理由明記した所定の「参加選手・監督(交代・変更・棄権)届」により、競技会責任者へ提出すること。
- 2 大会前の競技会場への立入について
競技会場への立入りができる最終日時は次の通りとする。
スポーツクライミング競技会場 2023年7月25日(火) 午後10時まで
※練習可能日時については施設の規定による。

《参考》 競技会場 サンガスタジアム by KYOCERA スポーツクライミング施設
運営 グラビティリサーチ サンガスタジアム by KYOCERA

〒621-0804 京都府亀岡市亀岡駅北1丁目8番地2
電話番号 080-7578-8527
- 3 リード競技に関して
監督及び競技終了選手は定められた席から競技中の選手に対して指示を送ることができる。
- 4 食事について
競技会場内では弁当などの食事はできない。飲料の持ち込みは構いませんが、ゴミは各自で持ち帰ること。
- 5 宿泊
全チームの選手・監督は競技1日目の夜は指定された宿舎で宿泊するものとする。前日泊については主催者側では指定しないが、選手受付に間に合うよう必要なチームは対応すること。
- 6 輸送
各競技会場から宿舎等への移動は、計画輸送を行わない。駐車場を利用する場合は、近隣の有料または無料駐車場を各自負担で利用すること。※無料駐車場については別紙案内あり
- 7 ゼッケン
選手のゼッケンは主催者が受付時に支給する。シールが付着できない場合は粘着テープを支給する。
- 8 電子機器
アイソレーション・ゾーンには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能なWi-FiおよびBluetooth機能が搭載された電子機器(スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等)を持ち込むことはできない。必ず主催者に預けること。(役員を除く)
- 9 トレーナー
選手・監督と同時にアイスクローズの時間までにエリアに入る場合に限り、トレーナーはアイソレーションエリアに立ち入ることができる(1名/チーム)。ただし一度退出した場合は競技エリアに戻れないものとする。

10 ユニフォーム・服装

- (1) 選手は、アテンプト時においては、常に種別ごとの統一ユニフォームを着用すること。競技の服装については、JMCAの規程によるほか、(公財)日本スポーツ協会 国民体育大会ユニフォーム規程によること。
- (2) 式典の服装については、競技者にふさわしいものとする。
※サンダルは認めない

11 賞状

種別ごとに、リード・ボルダー・総合の上位成績の3位までに授与する。

12 大会延期、中止の場合における代表選考について

近畿地区山岳連盟及び主管との協議の上、事前に選手・監督、競技関係者等への周知を行い、公平・公正な方法で選出する。

13 AD (アンチ・ドーピング) 研修

国体に出場する選手と未成年選手の保護者、サポートスタッフにはアンチ・ドーピング講習会の受講が必須となっている。対象者は必ず受講すること。

以上

(参考)

近畿ブロック大会における
中央総務委員会及び JMSCA 派遣者の役割について

【中央総務委員会】

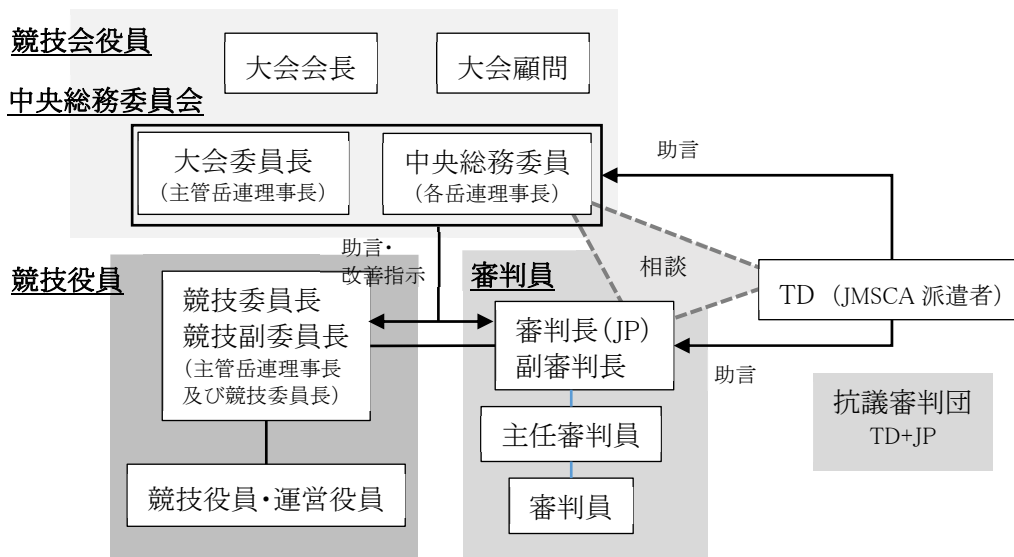
「特別国民体育大会・第 78 回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツライミング競技 実施要領」(以下「実施要領」)7 条に基づき本大会には中央総務委員会をおく。中央総務委員会の任務は次の通り。

- ・ 中央総務委員会は審判長・競技委員長の依頼により、「実施要領」7 条(1)～(5)の任務をおこなう。
- ・ 中央総務委員会は、「実施要領」7 条(6)に基づき必要に応じ審判長と総務委員長に助言と改善を指示する。

【テクニカル・デリゲイト(以下TD)】 (JMSCA 派遣者)

「実施要領」6条に基づき本大会にはJMSCAより派遣されるテクニカル・デリゲイトをおく。TD の任務は以下の通り。

- ・ TDは競技に関して、審判長とともに抗議審判団を構成する。
- ・ TDは審判長を補佐する。
- ・ TDは必要に応じ審判長と中央総務委員会に助言をおこなう。



特別国民体育大会・
第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツクライミング競技
競 技 日 程

7月29日（土）		リード	
	9:00 ～ 9:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	
	9:30 ～ 9:40	審判員会議	
成年女子 少年男子 少年女子	10:00	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン	
	10:00 ～ 10:30	競技会選手・監督受付	
	10:40	アイソレーションクローズ	
	10:40 ～ 11:00	監督会議（B-2会議室）	
	11:00	開会式・リード競技開始通告	
	11:15	オブザベーション（一斉）	
①成年女子 ↓ ②少年女子 ↓ ③少年男子	11:30	競技開始（成年女子→少年女子→少年男子）	次2府県 まで コール ゾーン で待機
	成年女子競技終了後	少年女子 競技開始 成年女子 成績発表	
	少年女子競技終了後	少年男子 競技開始 少年女子 成績発表	
	少年男子競技終了後	少年男子 成績発表 リード競技終了通告	
選手・監督全員	15:00 ～ 15:30	AD研修（リード競技終了後）	
	16:00 ～	審判員会議	

7月30日（日）		ボルダー	
	8:00 ～ 8:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	
少年男子	9:00	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン	
	9:30	アイソレーションクローズ	
	9:40	ボルダー競技開始通告	
	10:00	オブザベーション	
	10:15	競技開始（～11:00）	
	競技終了後	成績発表 確定後、総合成績発表	ルート セット
少年女子・ 成年女子	11:00	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン	
	11:30	アイソレーションクローズ	
少年女子	12:00	オブザベーション	
	12:15	競技開始（～13:03）	
	競技終了後	成績発表 確定後、総合成績発表	ルート セット
成年女子	13:45	オブザベーション	
	14:00	競技開始（～15:00）	
	競技終了後	成績発表 確定後、総合成績発表 ボルダー競技終了通告	
	15:15	審判員会議	
	15:45	閉会式・表彰式（各種目・種別・総合1～3位）	

※ボルダー競技の成年女子種別の競技は1時間程度変更される場合があります。
※その他、進行状況によりスケジュールが変更される場合があります。

会場案内

競技会場

【住所】 サンガスタジアム by KYOCERA スポーツライミング施設

〒621-0804 京都府亀岡市亀岡駅北1丁目8番地2

電話 080-7578-8527(総合インフォメーション)

【アクセス】

●公共交通

JR 嵯峨野線「亀岡駅」北口から徒歩約8分

●お車でのご来場（保津河川敷グラウンド）

名神高速「大山崎IC」より京都縦貫道「長岡京 福知山」方面へ

「亀岡IC」下車—府道405号より約7分

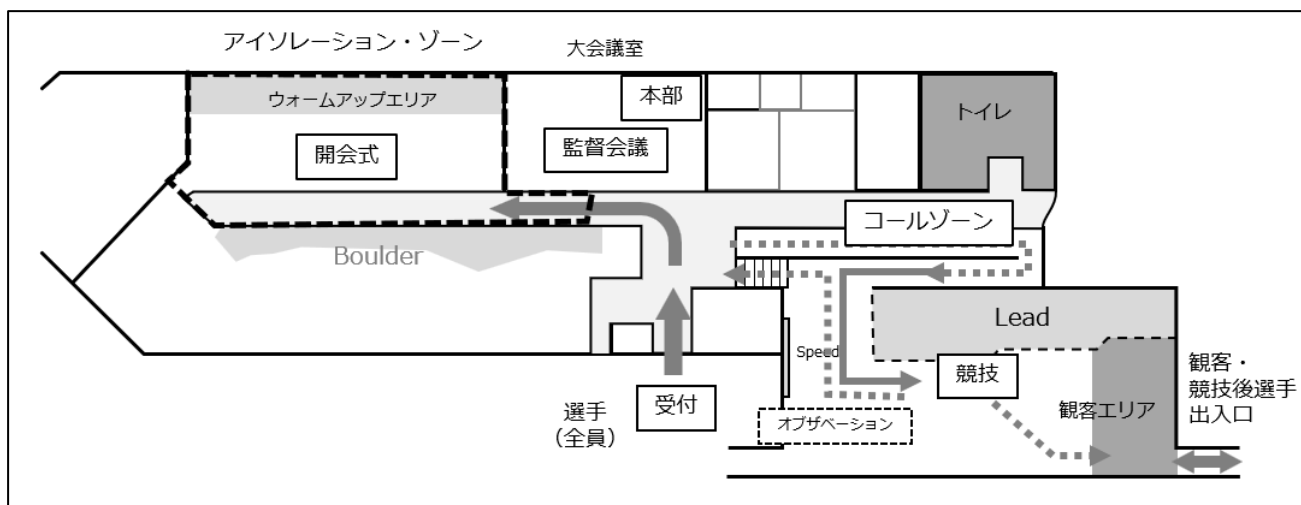


保津河川敷グラウンド 駐車場(無料)

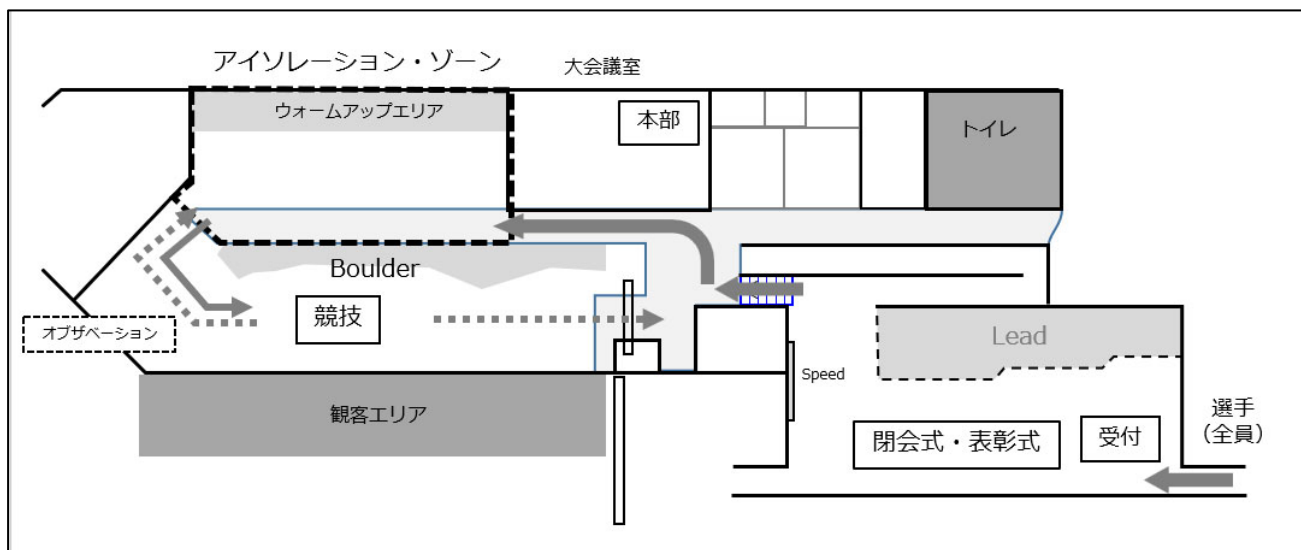
予約不要、区画自由ですが、近隣・他の利用者のご迷惑とにならないようご利用ください。

会場内の案内

7月29日(土) リード競技



7月30日(日) ボルダー競技



※会場レイアウトは一部変更を行う場合があります。当日の指示に従ってください。

※選手・監督・競技役員以外の方は、会場内のトイレはご利用いただけません。

スタジアムフードコート前トイレをご利用ください。

※開会式は選手、監督、競技会役員等のみで行います。

※7月29日(土)のアンチ・ドーピング講習はリード壁前で実施します。

選手・監督名簿

種別	府県名	監督名（勤務先・所属）	ゼッケン	選手名	学校・勤務先・所属
成年女子	滋賀	橋山 武志 (パリス・ストンプ・ラントエンジニアリング株式会社)	25-1	石井 未来	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
			25-2	坪野 明日香	一般社団法人近畿健康管理センター
	京都	戸田 和樹 (京都府立朱雀高等学校通信制(教))	26-1	清水 陽華莉	京都大学
			26-2	清水 萌翔	同志社大学
	大阪	山田 航 (ヤマテック・クライミング)	27-1	中川 瑠	日本大学
			27-2	森脇 ほの佳	富士産業株式会社
	兵庫	方山 文生 (兵庫県山岳連盟)	28-1	櫛木 あかね	兵庫県立あわじ特別支援学校(教)
			28-2	森本 遥月	神戸学院大学院
	奈良	西田 登 (建築板金 信聖興業)	29-1	小倉 紗奈	同志社大学
			29-2	阿部 育子	株式会社 彩華
	和歌山	大園 敬秀 (日本製鉄 和歌山製鉄所)	30-1	右田 梨香子	株式会社電算
			30-2	松本 梓穂	だるま保育園
少年男子	滋賀	土谷 祐輝 (goodbouldering)	25-1	橋山 純乃介	滋賀県立八幡高等学校
			25-2	林 駿真	大津市立瀬田北中学校
	京都	藤沢 真好 (株式会社山岡製作所)	26-1	久保田 晴也	京都府立亀岡高等学校
			26-2	大関 柊哉	京都市立上京中学校
	大阪	堀 智忠 (株式会社中野自動車)	27-1	鮫島 颯	興國高等学校
			27-2	時岡 覇帆	常翔啓光学園高等学校
	兵庫	藏敷 竜治 (兵庫県山岳連盟)	28-1	藏敷 慎人	箕面自由学園高等学校
			28-2	松岡 玲央	兵庫県立明石南高等学校
	奈良	川口 貴司 (北沢産業株式会社)	29-1	田渕 幹規	上宮高等学校
			29-2	谷井 和季	橿原学院高等学校
	和歌山	林 靖之 (和歌山市立和歌山高等学校(教))	30-1	西浦 滉礎	和歌山県立和歌山工業高等学校
			30-2	椿原 莉都	和歌山市立和歌山高等学校
少年女子	滋賀	藤永 誠志 (滋賀県山岳連盟)	25-1	奥崎 桜	滋賀県立石山高等学校
			25-2	稲田 和華	大津市立瀬田北中学校
	京都	清水 雅章 (ローム株式会社)	26-1	足立 梨梨子	京都光華高等学校
			26-2	熊木 楓	京都府立乙訓高等学校
	大阪	中貝 次郎 (ナカガイクライミング株式会社)	27-1	小田 穂香	大阪府立東百舌鳥高等学校
			27-2	小田 菜摘	大阪府立東百舌鳥高等学校
	兵庫	山内 教史 (兵庫県山岳連盟)	28-1	金岡 葵	神戸龍谷中学校
			28-2	西 優月	兵庫県立星陵高等学校
	奈良	抜井 英嗣 (太洋エンジニアリング株式会社)	29-1	抜井 美緒	奈良県立香芝高等学校
			29-2	藤村 侃奈	奈良県立青翔高等学校
	和歌山	尾崎 和彦 (有限会社尾崎印刷)	30-1	井口 愛友花	和歌山県立新宮高等学校
			30-2	井口 愛心里	新宮市立緑丘中学校

特別国民体育大会・第78回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック大会
 スポーツライミング競技 成績表

種別	府県名	ゼッケン	選手名	リード競技			ボルダー競技			総合	
				個人順位	順位合計	チーム順位	個人順位	成績合計	チーム順位	順位合計	総合順位
成年女子	滋賀	25-1	石井 未来								
		25-2	坪野 明日香								
	京都	26-1	清水 陽華莉								
		26-2	清水 萌翔								
	大阪	27-1	中川 瑠								
		27-2	森脇 ほの佳								
	兵庫	28-1	櫛木 あかね								
		28-2	森本 遥月								
	奈良	29-1	小倉 紗奈								
		29-2	阿部 育子								
和歌山	30-1	右田 梨香子									
	30-2	松本 梓穂									
少年男子	滋賀	25-1	橋山 純乃介								
		25-2	林 駿真								
	京都	26-1	久保田 晴也								
		26-2	大岡 柊哉								
	大阪	27-1	鮫島 颯								
		27-2	時岡 覇帆								
	兵庫	28-1	藏敷 慎人								
		28-2	松岡 玲央								
	奈良	29-1	田渕 幹規								
		29-2	谷井 和季								
和歌山	30-1	西浦 滉礎									
	30-2	椿原 莉都									
少年女子	滋賀	25-1	奥崎 桜								
		25-2	稲田 和華								
	京都	26-1	足立 梨梨子								
		26-2	熊木 楓								
	大阪	27-1	小田 穂香								
		27-2	小田 菜摘								
	兵庫	28-1	金岡 葵								
		28-2	西 優月								
	奈良	29-1	抜井 美緒								
		29-2	藤村 侃奈								
和歌山	30-1	井口 愛友花									
	30-2	井口 愛心里									

この事業は、競輪の
補助を受けて実施します。

競輪の補助事業

